

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-40℃ ~ +105℃ (注2)	保存温度範囲	-10℃ ~ +60℃	
	電 圧 	AC, DC 600 V (UL, TUV) AC, DC 1000 V	—	—	
	電 流	—	適合ケーブル	φ10.1±0.6	
性 能					
項 目	試 験 方 法	規 格		QT	AT
構造	外觀, 構造及び仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。 図面と合致していること。		○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	単位コネクタに DC 1A で測定する。 2 mΩ 以下		○	○
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。 5000 MΩ以上		○	○
	耐電圧	AC 4260Vの電圧を1分間印加する。 せん絡・絶縁破壊がないこと。		○	○
	インパルス耐電圧	嵌合状態にて端子番号1, 2-3間に15kVの標準波形(電圧波形1.2/50μs、極性 正・負 印加回数各3回)を印加する。 せん絡・絶縁破壊がないこと。		○	—
機 械 的 性 能	コネクタの挿抜力	— の鋼製ピンで測定する。 挿抜力 — 以上		—	—
	コネクタの挿抜力	適合コネクタで測定する。(ロック機構を除く) 挿抜力 100N以下		○	—
	端子固定力	圧着結線した適合コンタクトを組込後、電線に引っ張り加重を加える。 50N以下で端子の移動が無いこと。		○	—
	繰り返し動作	200回の抜き差しを行う。 単位コネクタの接触抵抗: 4mΩ以下		○	—
	耐振性	周波数 10~500~10Hz/サイクル, 片振幅0.75mm, 加速度98m/s ² , 11分/サイクルで3軸方向各3時間試験する。 ①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。		○	—
	耐衝撃性	加速度490m/s ² , 持続時間11ms, 正弦半波3方向各3回試験する。 ①10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。		○	—
環 境 的 性 能	温度サイクル	温度 -55℃ → 常温 → +125℃ → 常温 時間30 → 2~3 → 30 → 2~3 分 を5サイクル試験する。 ①絶縁抵抗: 5000MΩ以上 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。		○	—
	定常状態の耐湿性	温度40℃, 湿度90~95%中に96時間放置する。 ①絶縁抵抗: 50MΩ以上(高湿時) ②絶縁抵抗: 500MΩ以上(乾燥時) ③破損, ひび, 部品のゆるみがないこと		○	—
	塩水噴霧	適合コネクタをかん合した状態で濃度5%の塩水, 1000時間放置する。  機能を損なうようなはなはだしい腐食がないこと。		○	—
	耐水圧性	適合コネクタをかん合した状態で水深2mlに14日間放置する。 コネクタ内部への浸水がないこと。		○	—
	耐気圧性	適合コネクタをかん合した状態で、コネクタ内部に17-圧17.6kPaを30秒間加える。 コネクタ内部より気泡の発生がないこと。		○	—
△の数	訂正記事	設計	検図	年月日	
 2	DIS-C-00001392	TY. SUZUKI	HY. KOBAYASHI	17.01.26	
備考			承認	SU. OBARA	15.06.23
(注1) 上記規格値は適合コンタクトを組み込んだ状態での値を示す			検 図	HY. KOBAYASHI	15.06.23
(注2) 通電による温度上昇を含む。			担 当	KN. IKEHARA	15.06.23
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格 JIS C 5402)を適用している。			製 図	KN. IKEHARA	15.06.23
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目		図番	SLC-119264-00-00		
	製品規格表		製品名 HR41-25WBJE-3PC		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL141-0038-0-00	 1/1